

第1章 沖縄こどもの国ソフト関連実施計画の位置づけと目的

1. 沖縄こどもの国ソフト関連実施計画の位置づけ

沖縄こどもの国は、動物園、ワンダーミュージアム、チルドレンズセンターの主要施設からなるこどもの情操教育や人材育成の分野で大きな役割を担う施設である。

しかし、沖縄こどもの国は、動物園エリアの一部施設の老朽化や、園路の起伏による歩行の困難、ユニバーサルデザインへの配慮不足等の課題があり、また、来園者の大半が県内となっており、観光客を誘客する要素が希薄な現状である。

このことから、国内に類をみないユニークで魅力ある施設として、誘客要素、及び教育要素を含む施設として整備するため、平成 27 年度には「沖縄こどもの国施設整備基本計画（以下、基本計画という。）」を策定し、整備に取り組んでいる。

「沖縄こどもの国ソフト関連実施計画（以下、本計画という。）」は、基本計画に基づき、日本一ユニークな施設としての施設整備による魅力向上を支えるソフト運営力とその仕組みづくりを行うためのものである。

2. 沖縄こどもの国ソフト関連実施計画の構成と目的

本計画は、以下の内容で構成する。それぞれの目的は以下の通りである。

		本計画を構成する諸計画	
「沖縄こどもの国」ソフト関連実施計画	①マーケティング計画		
	目的	沖縄こどもの国の魅力を周知するための戦略的なマーケティング活動とこれを構築する営業活動、広報活動、誘客のためのプロモーション活動を展開するための調査及び計画	
	概要	○マーケティング計画立案のための調査 ○沖縄こどもの国のマーケティングに関する既存情報分析 ○総合マーケティング戦略、中期計画、短期計画の策定 等	
	②施設活用計画		
	目的	リニューアルによる規模の拡大や内容の高度化に対応するための運営組織のあり方の検討及び運営実施計画	
	概要	○日本一ユニークな施設として望ましい活用において重視すべき組織のあり方に関する課題の明確化と重要要素の分析 ○日本一ユニークな施設の運営組織に求められる必要機能と、各部署に求められる機能と役割、評価基準の考え方の明確化 等	
	③情報発信メディア整備計画		
	目的	将来導入が想定される情報メディア、既存ホームページリニューアル等、沖縄こどもの国の情報発信に係る計画	
	概要	○問題点の把握と改善策の明確化 ○ICT ^{※1} 基盤構築の検討 ○WEBサイトリニューアルの検討 ○導入メディア（ICT）の検討 等	

※1 ICT: Information and Communication Technology. 情報・通信に関する技術。